

令和5年7月12日

## 審査結果

長野市大規模施設の長寿命化改修事業に係る  
実施設計技術協力事業者選定委員会  
委員長 横田 典久

「エムウェーブ長寿命化改修工事 実施設計技術協力業務」公募型プロポーザルの最優秀者については、次のとおり決定しました。

- 1 参加者数 : 1者
- 2 最優秀者の名称 : 鹿島・飯島・高木特定建設工事共同企業体
- 3 最優秀者の順位得点 : 12点

#### 4 審査結果の講評

特殊な形状をした建物の高所での大規模な屋根改修工事について、中央の扇形防水パネルを同一形状となるように割付け、作業内容を標準化した他、工場加工・地組・ユニット化等を多用した揚重計画により高所での作業を低減することで、品質や作業の安全を確保し、効率の良い施工に配慮されている。

また、狭隘な機械室での設備機器の搬入方法や納期の長期化が予想される設備機器の早期選定、屋根工事の施工体制等により、週休2日を取得したうえで休館期間内での工事完了を可能としている。

なお、概算工事費に関する提案は工事費限度額を上回っていたが、基本設計に対する見方の相違の他、社会情勢の変化も影響していると考えられることから、今後の実施設計において調整が必要な事項である。

#### ■ 長野市大規模施設の長寿命化改修事業に係る実施設計技術協力事業者選定委員会

区分	氏名	役職等
学識経験者	高村 秀紀	信州大学工学部建築学科 教授
	蒲谷 俊樹 (第1回・2回)	国土交通省 関東地方整備局
	村瀬 昌康 (第3回)	長野営繕事務所長
	久保田 達也	長野県 建設部 施設課長
長野市	中村 裕一	商工観光部長
	小林 祐二 (第1回・2回)	文化スポーツ振興部長
	鈴木 秀規 (第3回)	
	横田 典久	建設部長【委員長】